



歴史と出会えるまち
なつかしさや感動がいっぱい

町を楽しむ 船場・城西

町で学ぶ

町を味わう



感動体験 姫路まちなかあるき

船場・城西

せんば
じょうさいのええとこをご紹介します

歴史と出会えるまちづくり船場・城西の会

江戸時代の面影が町並みの中に色濃く残っている「船場・城西」瓦屋根に白壁・格子等々・・・歩くほどに歴史のロマンに溶け込んでゆく・・・

船場城西地区は世界文化遺産国宝姫路城の南西に位置し、古くから商人の町として栄え地区内を東西に通る旧西国街道は往時、参勤交代の要路でありました。

地区内には船場川の舟運で賑わい、姫路藩の経済を支えた名残の史跡や船場御坊本徳寺等名刹も多く歴史的なたたずまいが残ります。

また、和菓子の老舗、伝統工芸姫路仏壇の工房などが点在し、職人の技を継承しています。旧西国街道、龍野町界隈の町屋は江戸時代の面影を残し、近年その価値に関心が高まっています。

このように歴史と伝統に恵まれた地域ではありますが、地域の核の一つになっていた日赤病院の移転に伴い、人通りが絶え、急速に寂れて行きました。何とかしたい、この町に往時の賑わいを取り戻し、活力ある町にしたいと願い、有志が集まり会を発足しました。



例会の様子



清掃活動も実施（船場本徳寺）

主な催し

江戸初期に創設の船場本徳寺で多彩なイベントを実施しています。

船場御坊楽市

実施日時

3月、5月、7月、9月、
12月の第1日曜日
午前9時から正午

雑貨、新鮮野菜、
海の幸などの店が
並び多くの人で賑
わいます。



船場御坊ミュージックフェスタ

実施日時

6月の第1日曜日午後

本堂を舞台にコンサ
ートを実施しています。

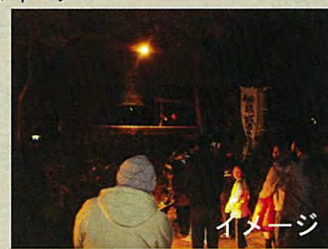


除夜の鐘in船場御坊

実施日時

12月31日午後11時～

大晦日も賑わっていま
す。



私たちはまちの案内人

じょうすけ せんひめ



西国街道<城下町・門前町>



船場本徳寺（せんばほんとくじ）

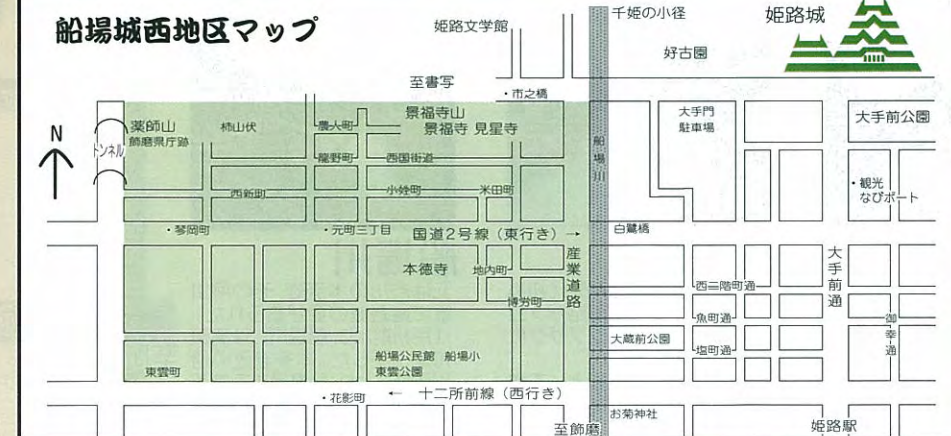
通称「御坊さん」として言われる、東本願寺（真宗大谷派）の別院。姫路藩主本多忠政が地内町の旧池田家組屋敷地と池田家菩提所国清寺の建物を与え、元和4年（1618年）に完成しました。境内には、薬師山の山上にあった西南の役の戦没者の碑が移されており、本堂裏には同じく薬師山の山腹にあった姫路藩の志士の墓碑が並んでいます。また、第1次大戦のときのドイツ人捕虜が刻んだ石の彫刻があります。本堂・表門・大玄関・鐘楼は17～18世紀の建築で市指定重要文化財です。

旧西国街道（山陽道）沿い発達してきたこの地区は、姫路城下町の原点とも言うべきところで、元和7年（1621年）に船場川が改修され、飾磨港との間の水運が盛んになると材木町などが発達してきました。その後、耕地整理などにより、多くの新しい町が誕生しました。龍野町界隈は昭和20年姫路空襲にも大部分は受けず、その一部は旧街道沿いの姿を今日に伝えています。また、御坊さんと呼ばれる東本願寺の別院である船場本徳寺があります。



初井家（はついけ）非公開

姫路を代表する文化人、歌人の故初井しづ枝さんの生家です。江戸時代の建物で、その姿は旧西国街道の風情を今に伝えています。姫路文学館（電話293-8228）に常設展示コーナーがあります。
市指定都市景観重要建築物



交通アクセス

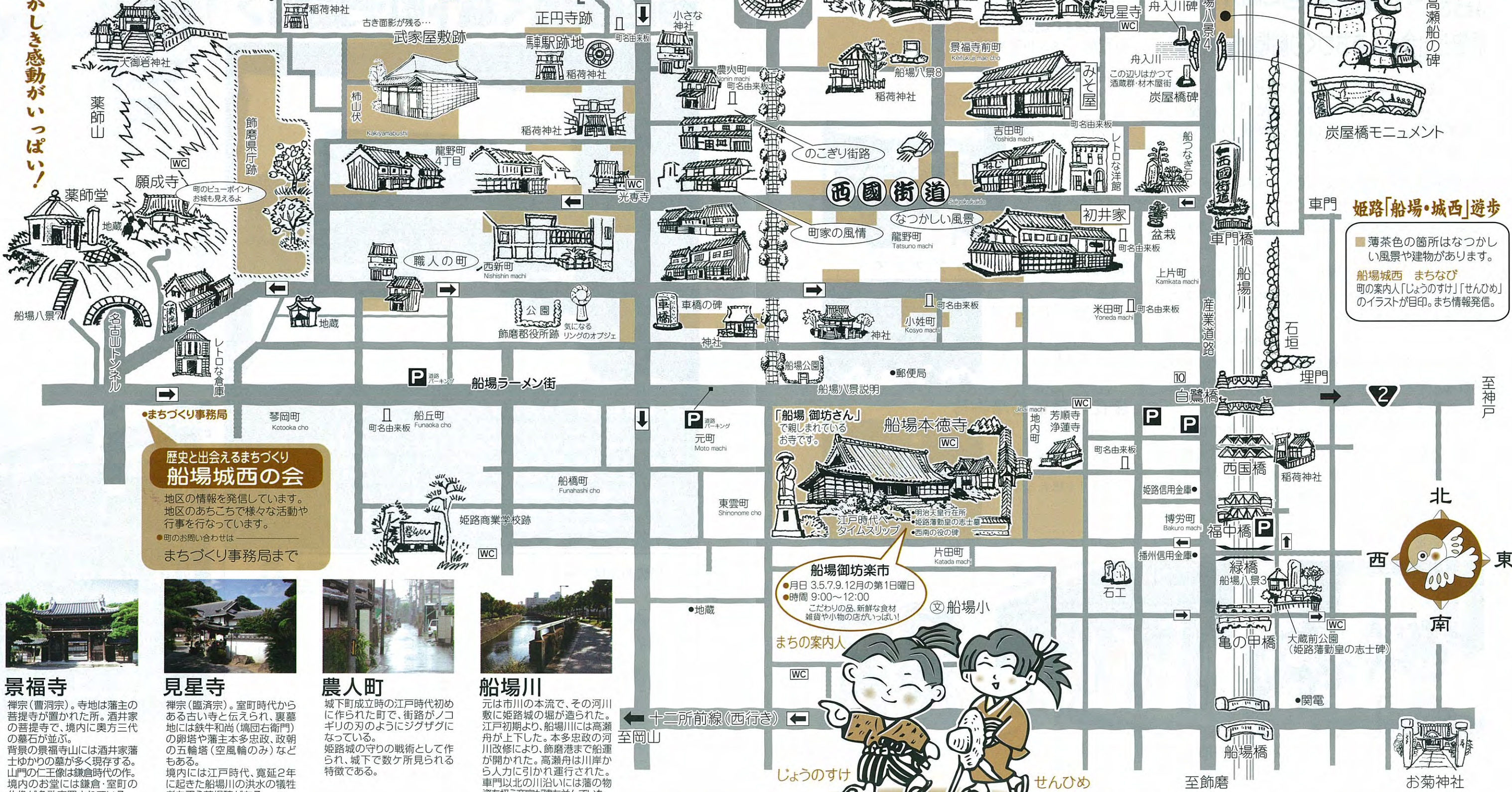
姫路駅から西二階町商店街を西へ徒歩約20分
姫路城から西へ千姫の小径を通って徒歩約15分

歴史と出会うまち

船場城西

SENBA・JYOSAI

なつかしき感動がいっぱい!



歴史と出会うまちづくり 船場城西の会

地区の情報を発信しています。地区のあちこちで様々な活動や行事を行なっています。
●町のお問い合わせは まちづくり事務局まで



景福寺
禅宗(曹洞宗)。寺地は藩主の菩提寺が置かれた所。酒井家の菩提寺で、境内に奥方三代の墓石が並ぶ。背景の景福寺山には酒井家藩士ゆかりの墓が多く現存する。山門の仁王像は鎌倉時代の作。境内のお堂には鎌倉・室町の仏像が多数安置されている。



見星寺
禅宗(臨済宗)。室町時代からある古い寺と伝えられ、裏墓地には鉄牛和尚(塙団右衛門)の卵塔や藩主本多忠政、政朝の五輪塔(空風輪のみ)などもある。境内には江戸時代、寛延2年に起きた船場川の洪水の犠牲者を弔う菩提碑がある。



農人町
城下町成立時の江戸時代初めに作られた町で、街路がノコギリの刃のようにジグザグになっている。姫路城の守りの戦術として作られ、城下で数ヶ所見られる特徴である。



船場川
元は市川の主流で、その河川敷に姫路城の堀が造られた。江戸初期より、船場川には高瀬舟が上下した。本多忠政の河川改修により、飾磨港まで船運が開かれた。高瀬舟は川岸から人力で引かれ運行された。車門以北の川沿いには藩の物資を扱う商家が建ち並んでいた。

城下町の面影を発見!
瓦屋根・格子窓・虫籠等
忘れかけていた昔のシーンに巡りあふまっています。



姫路城主 松平明矩の墓所



景福寺



のこぎり街路



町家の風情



なつかしい風景



「船場御坊さん」で親しまれているお寺です。



江戸時代ベータムスリップ



船場御坊楽市



まちな案内人



じょうのすけ せんひめ



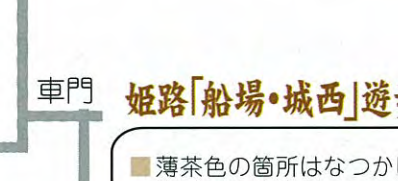
姫路城 好古園



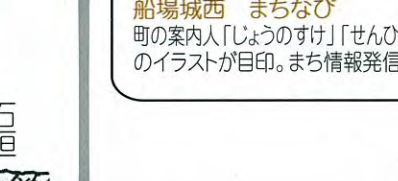
千姫像



高瀬船の碑



炭屋橋モニュメント



姫路「船場・城西」散歩

薄茶色の箇所はなつかしい風景や建物があります。
船場城西 まちなび 町の案内人「じょうのすけ」「せんひめ」のイラストが目印。まち情報発信。